

高齢者等居住改修(バリアフリー改修)住宅に係る固定資産税の減額申告書

記載例

令和〇年〇月〇日

広島市長

申告日を記載してください。

1 納税義務者

住所	広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 (電話 082- 〇〇〇- 〇〇〇〇)											
氏名又は名称	市税 太郎											
個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3

2 対象となる高齢者等

住所	広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 (電話 082- 〇〇〇- 〇〇〇〇)											
氏名	市税 花子											
該当する 高齢者等の要件	<input type="checkbox"/> 65歳以上の方	<input checked="" type="checkbox"/> 要介護認定または 要支援認定を受けている方								<input type="checkbox"/> 障害のある方		

該当する項目にチェックしてください。

3 減額対象家屋の所在等

家屋の所在	中区 国泰寺 町 一丁目 〇〇〇番地 △△△		
家屋番号	〇〇〇番 △△△	種類(用途)	住宅
床面積	110 56 m ²	人の居住の用に供する部分の床面積	110 56 m ²
建築年月日	平成〇〇年 〇月 〇日	居宅安全改修工事に要した費用(A)	1,000,000 ※1 円
登記年月日	平成〇〇年 〇月 △日	給付金・補助金等(B)	140,000 ※2 円
改修工事が完了した年月日	令和 △年 △月 △日	自己負担額(A)-(B)	860,000 ※3 円

4 改修工事が完了した日から3か月以内にこの申告書が提出できなかった理由

<記載例>
・〇月〇日から△月△日まで病院に入院しており、申告期限日までに申告書を提出できない状況にあったため。

5 公簿等の関係課への照会について

減額の要件を満たしているか確認するため、担当市税事務所が各業務担当課へ照会することについて、

同意する ・ 同意しない

※1 次のバリアフリー改修に要した費用の総額を記載してください。

- ・ア 通路または出入口の拡幅 ・イ 階段の勾配の緩和 ・ウ 浴室の改良 ・エ 便所の改良
- ・オ 手すりの取付け ・カ 床の段差の解消 ・キ 出入口の戸の改良 ・ク 床表面の滑り止め化

※2 要介護認定または要支援認定を受けている方が住宅改修費として介護保険から給付を受けた金額及びバリアフリー改修の費用に充てるために国もしくは地方公共団体から交付された補助金の額の総額を記載してください。

※3 「居宅安全改修工事に要した費用」の金額から「給付金・補助金等」の金額を差し引いた金額を記載してください。なお、自己負担額が50万円を超えていなければ、減額の対象となりません。